

令和5年7月4日

件名	「飛鳥・藤原の宮都とその関連遺産群」についての市長のコメント
日時	
場所	
内容	標記の件について、別紙のとおり桜井市長のコメントを発表いたします。
問い合わせ	市長公室 秘書課 0744-42-9111（内線 1151）

## 「飛鳥・藤原の宮都とその関連遺産群」についての市長コメント

本日、文部科学大臣の記者会見において、今年度の世界文化遺産の推薦候補の選定は行われないことが発表されました。

これまで奈良県・橿原市・明日香村と共に「飛鳥・藤原の宮都とその関連遺産群」の令和7年の世界遺産登録を目指しておりました本市にとって、誠に残念な結果となりました。

「飛鳥・藤原の宮都とその関連遺産群」は、古墳時代の終わる6世紀末から平城京へ遷都する約100年間に、中国、朝鮮半島との交流や、中央集権体制を採用した国づくりが行われたことを示す多くの遺産があります。

これらの遺跡群を世界へ誇る価値ある文化資産として確実に保存し、後世に伝えていくためにも、世界文化遺産登録は必要です。

今後は、山下知事が先にコメントで示されました通り、令和6年の国内推薦候補選定、令和8年の世界文化遺産登録を目指し、奈良県、そして、構成市村と共に引き続き頑張って取り組んでまいります。

今後とも皆様のご支援よろしくお願いたします。